

2025 年 10 月 31 日

PRESS RELEASE

報道関係者各位

コクー株式会社

コクーが奈良・関西エリアの自治体・企業の DX 推進、DX 人財育成、雇用創出に向けて、南都キャピタルパートナーズ株式会社との連携を強化

「人財」×「デジタル」事業で社会の DX を支援するコクー株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役 CEO：入江 雄介）は、株式会社南都銀行（本店：奈良県奈良市、取締役頭取：石田 諭）の投資専門子会社である南都キャピタルパートナーズ株式会社（本店：奈良県奈良市、代表取締役社長 堺 敦行）から資金調達を行いました。本調達を通じて、南都銀行グループの営業エリアである奈良県をはじめとする周辺地域において DX 推進、DX 人財育成、雇用創出に取り組むことのお知らせいたします。



■南都銀行グループとの連携強化の背景

コクーは、長期経営計画「VISION 2030」に掲げる「DX 人財輩出企業 No.1」実現に向け、“地方創生”を最も重視する戦略の一つに位置付けています。

2023 年 4 月には地方創生に取り組む 1 つめの拠点として、コクーの「福岡オフィス」を開設。その後も福岡に続く地方拠点として「大阪オフィス」「富山オフィス」「浜松オフィス」「北九州オフィス」と 2025 年 6 月までに 5 つの地方拠点を開設いたしました。

また、2022 年以降、地方銀行系ベンチャーキャピタル 7 社を引受先とする第三者割当増資による資金調達を実施。株式会社 FFG ベンチャービジネスパートナーズ（所在地：福岡県福岡市）、ほくほくキャピタル株式会社（所在地：富山県富山市）、横浜キャピタル株式会社（所在地：神奈川県横浜市）、ごうぎんキャピタル株式会社（所在地：島根県松江市）、NOBUNAGA キャピタルビレッジ株式会社（所在地：岐阜県岐阜市）、阿波銀キャピタル株式会社（所在地：徳島県徳島市）、株式会社名古屋キャピタルパートナーズ（所在地：愛知県名古屋市）と地域の DX 推進、DX 人材育成、雇用創出を目的に連携を強化してまいりました。これらの地方銀行のネットワークにより、地方自治体・地元企業とのマッチアップイベント、ネットワーキングイベントに多数参加し、業務効率化・生産性向上や DX 人材不足等の課題解決に向き合っておりましました。

今回、コクーは奈良県に本店をおく南都銀行グループの子会社である南都キャピタルパートナーズ株式会社を引受先とする第三者割当増資による資金調達を実施いたしました。

コクーは南都銀行グループからの本調達を通じて、地域の DX 推進・コクー独自の育成プログラムを活用した DX 人材育成力により、奈良・関西エリアの DX を加速させ、地域の持続的発展に寄与することを目指してまいります。



■コクーの地方創生の取り組みについて

コクーは、「デジタルの力でダイバーシティ＆インクルージョンがあたりまえの社会を創る」をパーパスに掲げ、パーパスにつながる「誰もがどこでもイキイキ働ける社会」の実現に向けて、“地方創生”を最も重視する戦略の一つとして位置付け、長期経営計画「VISION 2030」において地方拠点 30 拠点を目標に掲げています。

地方で大きな課題となっている労働人口減による人手不足の問題を解決するために、地元のデジタル未経験者をコクーの正社員として雇用、DX 人材として育成し、地元企業の DX 推進を支援するエコシステムをその地域につくる、DX 人材の“地産地活（ちさんちかつ）”モデルの実現を目指します。

これにより、雇用機会の創出、地域による給与格差の解消、地方自治体や地元企業の DX を実現し「魅力ある職場や仕事」を地域につくりだすことで、人材流出の抑制と地域の活性化に貢献してまいります。

コクーの考えるDX：デジタル人材の“地産地活（ちさんちかつ）”モデル



▼長期経営計画「VISION 2030」

<https://cocoo.co.jp/corporate/vision2030/>

▼2025年3月3日 コクーの地方創生の取り組みに関するプレスリリース

コクーが「シン・地方創生プロジェクト」を始動。地方の労働人口減少による人手不足の課題解決を目指す～地方で DX 人材の育成と雇用の創出を図り、地域・地元企業の DX 化を促進するエコシステムをつくる～

[https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000080.000055329.html](https://prt看mes.jp/main/html/rd/p/000000080.000055329.html)

■連携に向けたコメント

・南都キャピタルパートナーズ株式会社

キャピタリスト 大東 伸行氏

多くの企業で DX が推進される一方、導入後の「運用・定着」を担う人材の不足は深刻な課題となっています。コクー様は、デジタル分野でキャリアを築きたいと願う意欲ある女性を正社員として雇用し、独自の育成プログラムを通じて、企業の DX を現場で支える貴重な人材へと育てています。この事業モデルは、企業の生産性向上に貢献するだけでなく、新たな雇用を創出し、個人の成長を支援する、まさに社会課題解決型のビジネスであると確信しております。

今後は、弊社グループのネットワークとコクー様の強みを掛け合わせることで、地域における DX 人材の育成と雇用の創出、いわば「デジタル人財の地産地活モデル」を共に推進し、地元企業の持続的な成長を力強く支援してまいりたいと考えております。コクー様が未来を担うリーディングカンパニーへと飛躍されることを大いに期待しております。

・コクー株式会社

代表取締役 CEO 入江 雄介

私たちは「デジタルの力でダイバーシティ & インクルージョンがあたりまえの社会を創る」というパーパスを通じて日本を元気にしていこうとしている会社です。その大きな目的の実現のための重要戦略が「地方創生」であります。

今回、私たちの想いに共感いただき、ご賛同いただいたのが、南都キャピタルパートナーズ様です。南都銀行様ならびに南都キャピタルパートナーズ様との資本業務提携は、私たちコクーにとって、奈良県における事業展開を加速させる大きな一歩となります。

また、今後は奈良にも新たな拠点を設け、地元での雇用創出も進めていく所存です。これは、弊社の「VISION 2030」の重点テーマである『地方創生』をより具現化するものであり、ひいては日本全体の労働人口減少という社会課題の解決にも貢献できると信じております。南都銀行様との信頼関係を基盤に、地域社会の皆様と共に成長していけるよう、全力で取り組んでまいります。

■コクー株式会社について

コクー株式会社は、労働人口減による人手不足を「人財」×「デジタル」で解決し、企業の成長・発展ならびにより良い社会に貢献することを目的に様々なサービスを創造し提供。

「デジタルの力でダイバーシティ & インクルージョンがあたりまえの社会を創る」というパーパスを掲げ、そのステップ 1 として、すべての女性が様々なライフステージにおいて手に職をつけてイキイキ働ける社会をつくるために、日々挑戦をし、女性活躍推進企業 No.1 を目指しています。

また、2023 年に策定した長期経営計画「VISION2030」においては「ダイバーシティ & インクルージョン」「地方創生」「業務提携」を重点テーマとして取り組み、『DX 人財輩出企業 No.1～日本の生産性向上を実現し、誰もがイキイキ働ける社会をつくる～』を実現してまいります。

社名	コクー株式会社（英記 COCOO Corp.）
所在地	【東京本社】 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-29帝国書院ビル5階
設立	2019年2月6日
資本金	5億5百万円（資本準備金含む）
代表者	代表取締役CEO 入江 雄介
事業内容	<人財×デジタル事業> ・DXコンサルティング事業 ・EXCEL女子事業 ・データサイエンス事業 ・RPA事業 ・AI事業 ・デジタルマーケティング事業 ・ITインフラ事業 ・エデュケーション事業
Webサイト	https://cocoo.co.jp/
問い合わせ先	TEL:03-3527-1167（代表）

以上

＜本件に関するお問い合わせ＞

コクー株式会社

【報道関係者の問い合わせ先】

広報グループ 担当：深町 麻希

TEL:080-7681-9473（携帯）、03-3527-1167（代表） MAIL: prg@cocoo.co.jp